

# ASA 8.0 SSLVPN ( WebVPN ) : ポータルの高度なカスタマイズ

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定要件](#)

[表記法](#)

[カスタマイズの概要](#)

[ルックアンドフィールの改善](#)

[仮想化](#)

[サポートされるページ](#)

[Web ポータルのカスタマイズ](#)

[タイトル パネル](#)

[ロゴ URL](#)

[ツールバー](#)

[サムネイルの付いた Web ブックマーク](#)

[カスタム ペイン : RSS フィード](#)

[カスタム ペイン : カスタム イン트라ネット ページ](#)

[カスタマイズされたアプリケーション タブ名](#)

[カスタマイズされたアプリケーション サムネイル](#)

[カスタマイズされたアプリケーション用ヘルプ ページ](#)

[カスタマイズのテスト](#)

[ログイン ページのカスタマイズ](#)

[自分の HTML ファイルから開始する](#)

[イメージの場所へのリンクを変更する](#)

[HTML ファイル名を変更する](#)

[login.inc ファイルにコードを追加する](#)

[login.inc およびイメージ ファイルを Web コンテンツとして ASA にアップロードする](#)

[login.inc をフル カスタマイゼーションのファイルとして選択する](#)

[フル カスタマイゼーションをテストする](#)

[CLI のサポート](#)

[カスタマイズのバックアップ](#)

[結論](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス ( ASA ) 5500 シリーズ ソフトウェア バージョン 8.0 には、クライアントレス ユーザの魅力的な Web ポータルの開発をイネーブルにする高度なカスタマイゼーションの機能があります。このドキュメントでは、ログイン ページまたは初期画面と Web ポータル ページのカスタマイズに使用できる多くのオプションの詳細について説明します。

## 前提条件

### 要件

Cisco Adaptive Security Device Manager ( ASDM ) を使用して、ASA のグループ ポリシーおよび接続プロファイルを設定する方法についての知識があることを推奨します。

一般的な情報については、次のドキュメントを参照してください。

- 『Cisco セキュリティ アプライアンス コマンドライン コンフィギュレーション ガイド、バージョン 8.0』の「[クライアントレス SSL VPN の設定](#)」セクション
- 『[ASDM 6.0 User Guide](#)』

カスタマイズされた Web ポータルを設定する前に、基本的な ASA 設定手順を実行しておく必要があります。詳細は、このドキュメントの「[設定要件](#)」セクションを参照してください。

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ASA バージョン 8.x
- Cisco ASDM バージョン 6.x

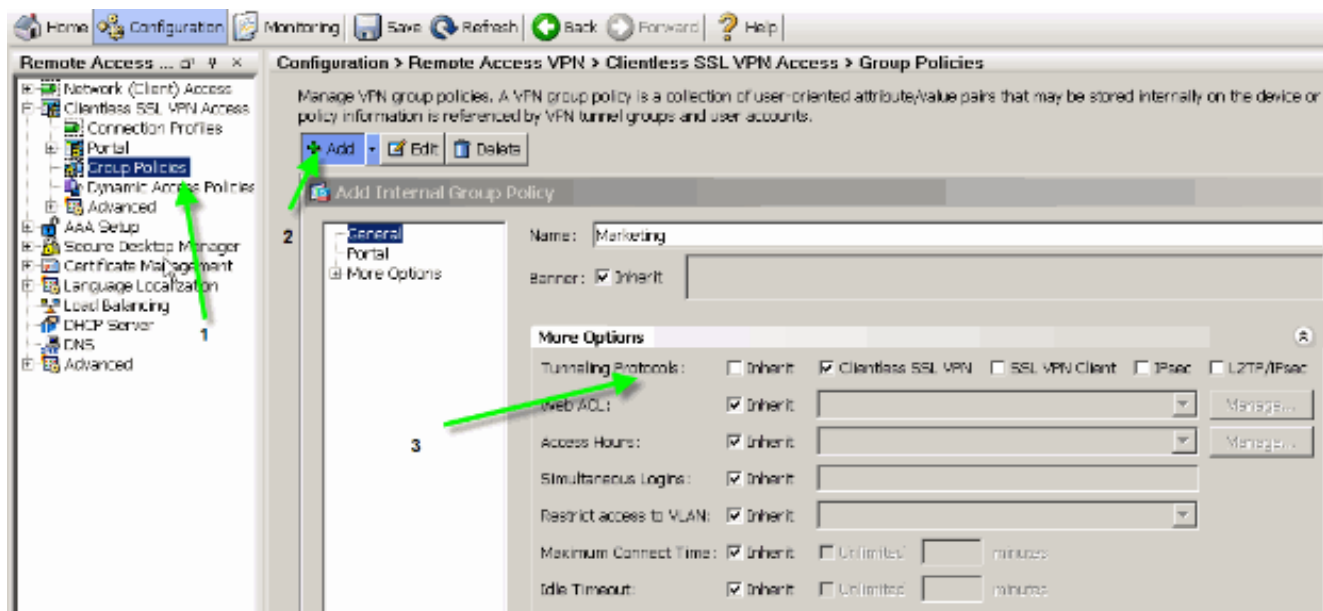
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定要件

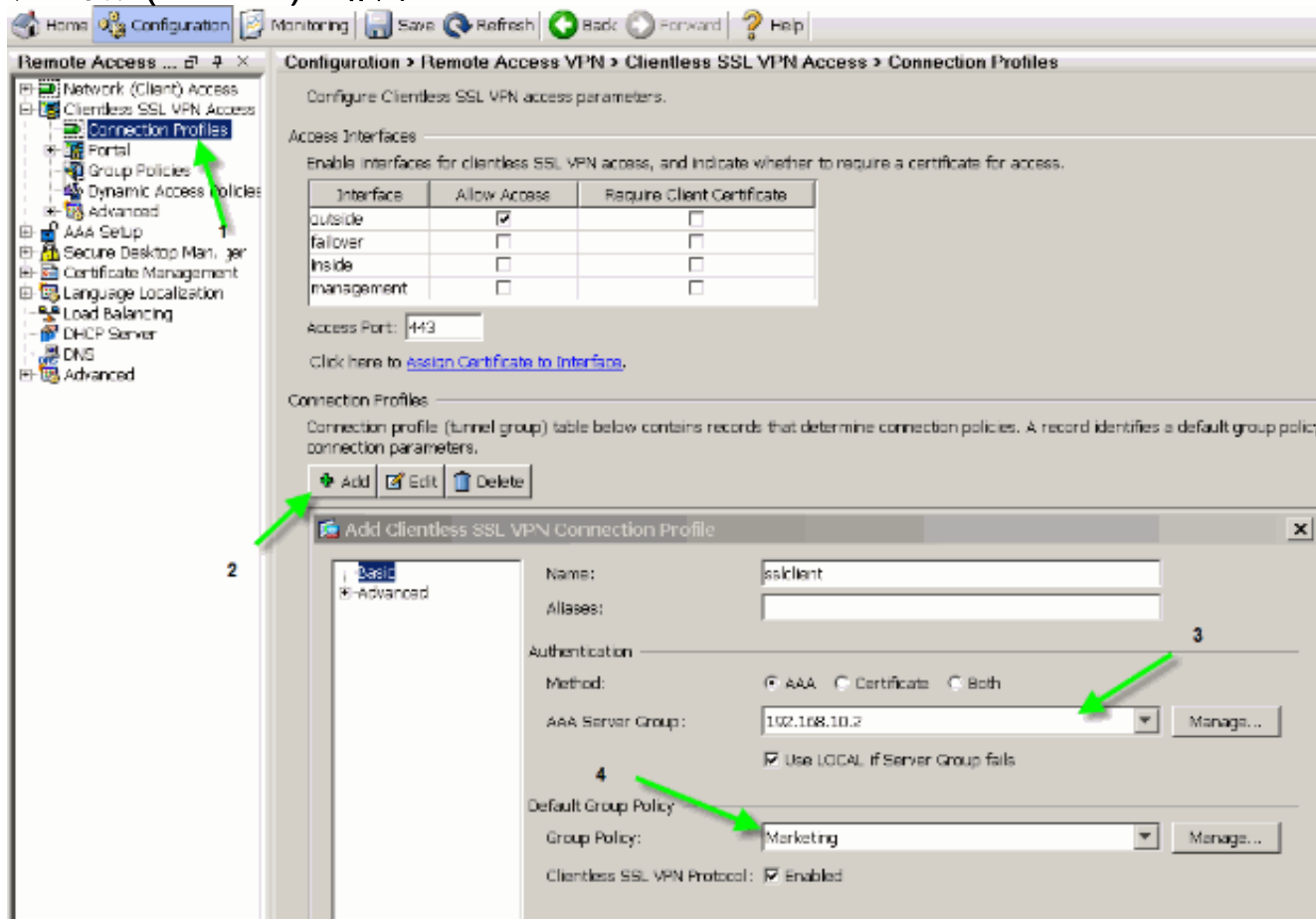
このドキュメントに記載するカスタマイズ手順の準備として、ASA を設定する必要があります。

次の手順を実行します。

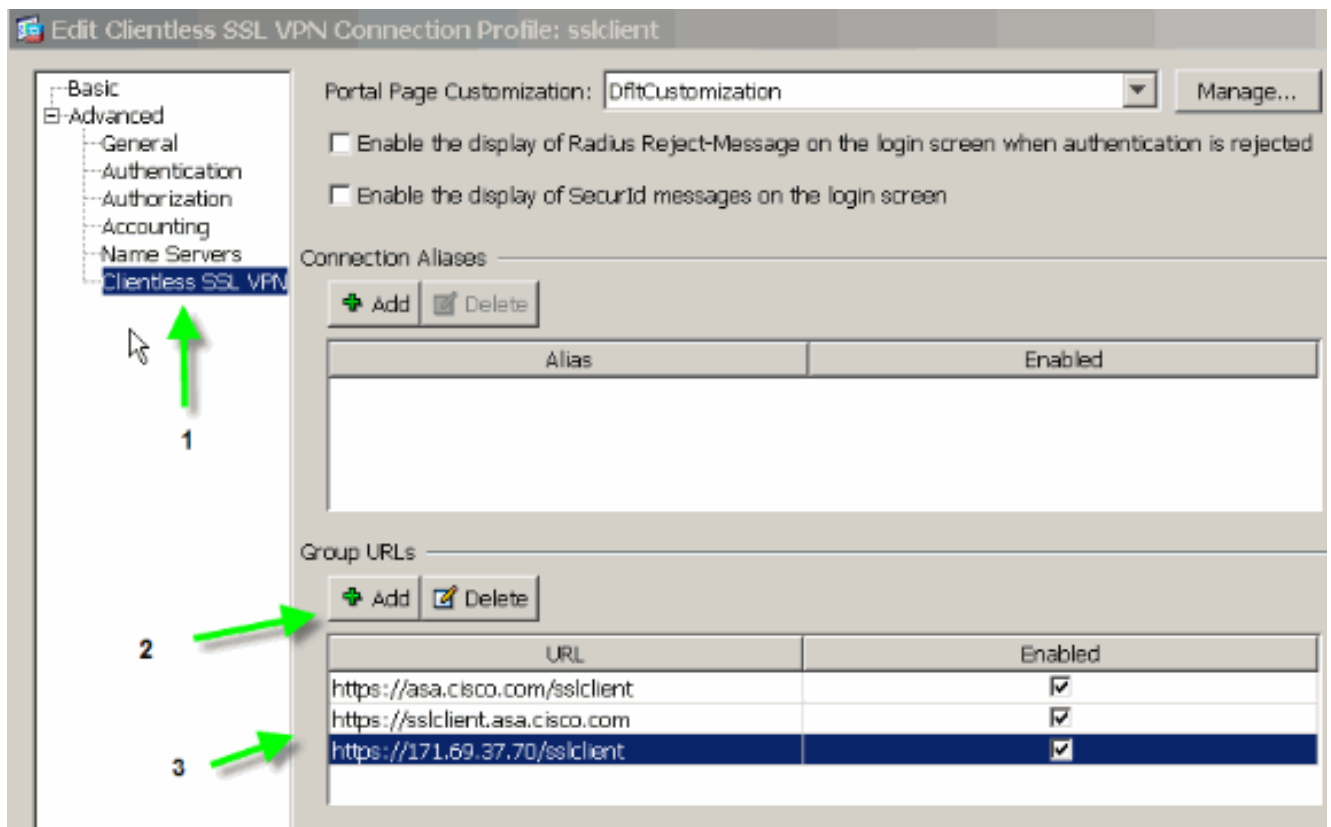
- ASDM で、[Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Group Policies] を選択してグループ ポリシー ( **Marketing** など ) を作成し、トンネリング プロトコルの下にある [Clientless SSL VPN] チェックボックスにチェックマークを入れます。図 1: **新規グループ ポリシーの作成 ( Marketing )**



2. [Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN] > [Connection Profiles] を選択して、接続プロファイル (sslclient など) を作成し、必要な認証サーバの詳細情報 (AAA サーバなど) を指定し、Marketing グループポリシーを割り当てます。図 2：新規接続プロファイル (sslclient) の作成

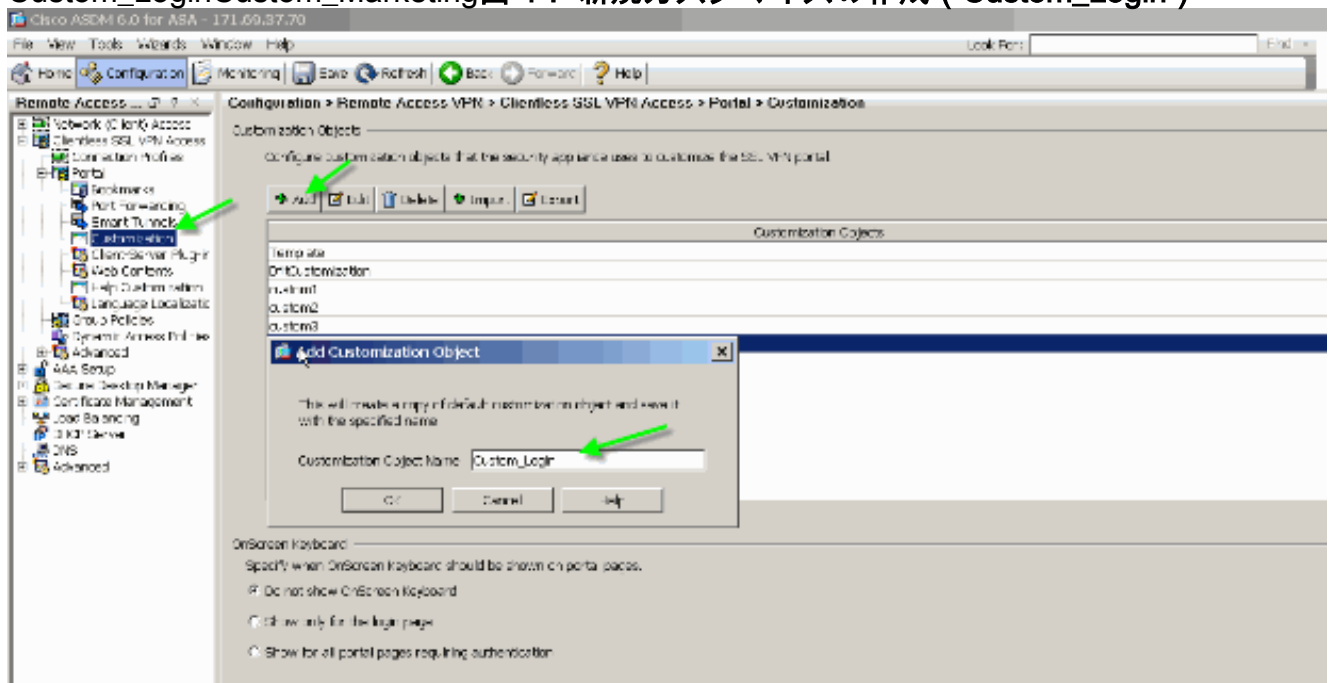


3. 接続プロファイルの設定を続行するために [Advanced] をクリックし、接続プロファイル用のグループ URL を設定します。図 3：接続プロファイル用のグループ URL の設定



注: この例では、グループ URL が 3 つの異なる形式で設定されています。ユーザは `sslclient` 接続プロファイルを使用して ASA に接続する際、これらのいずれかを入力することができます。

4. [Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Portal] > [Customization] を選択して、次の 2 つのカスタマイズ オブジェクトを追加します。  
**Custom\_Login** **Custom\_Marketing** **図 4: 新規カスタマイズの作成 ( Custom\_Login )**



注: **図 4** は Custom\_Login オブジェクトを作成する方法を示しています。Custom\_Marketing カスタマイズ オブジェクトを追加するには同じ手順を繰り返してください。ただし、この時点ではこれらのカスタマイズ オブジェクトを編集しないでください。このドキュメントの後続のセクションで、さまざまな設定オプションについて説明します。

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [カスタマイズの概要](#)

典型的なクライアントレスシナリオでは、リモートユーザは ASA の FQDN をブラウザに入力してログインします。ここでログインページまたはウェルカム画面が表示されます。認証に成功すると、許可されたすべてのアプリケーションを含む Web ポータルがユーザに表示されます。

8.0 以前のバージョンでは、Web ポータルでサポートされるカスタマイズが限定されており、すべての ASA ユーザに対して同じ Web ページが表示されていました。これらの Web ページはグラフィックが制限され、通常のイントラネットページとはかなりかけ離れたものでした。

## [ルックアンドフィールの改善](#)

ASA ではフルカスタマイズ機能が導入され、これによりログイン機能と既存の Web ページの統合が可能になります。また、Web ポータルのカスタマイズが著しく改善されました。このドキュメントの例により、既存のイントラネットページと似たルックアンドフィールになるように ASA ページをカスタマイズでき、ASA ページをブラウズするときに一貫性のあるユーザエクスペリエンスが実現されます。

## [仮想化](#)

さまざまなカスタマイズオプションによって、ASA がユーザエクスペリエンスとして仮想化を提供するための機能が強化されています。たとえば、Marketing グループに対して表示されるログインページおよび Web ポータルのルックアンドフィールを、Sales または Engineering グループに対して表示されるページとまったく違ったものにすることができます。

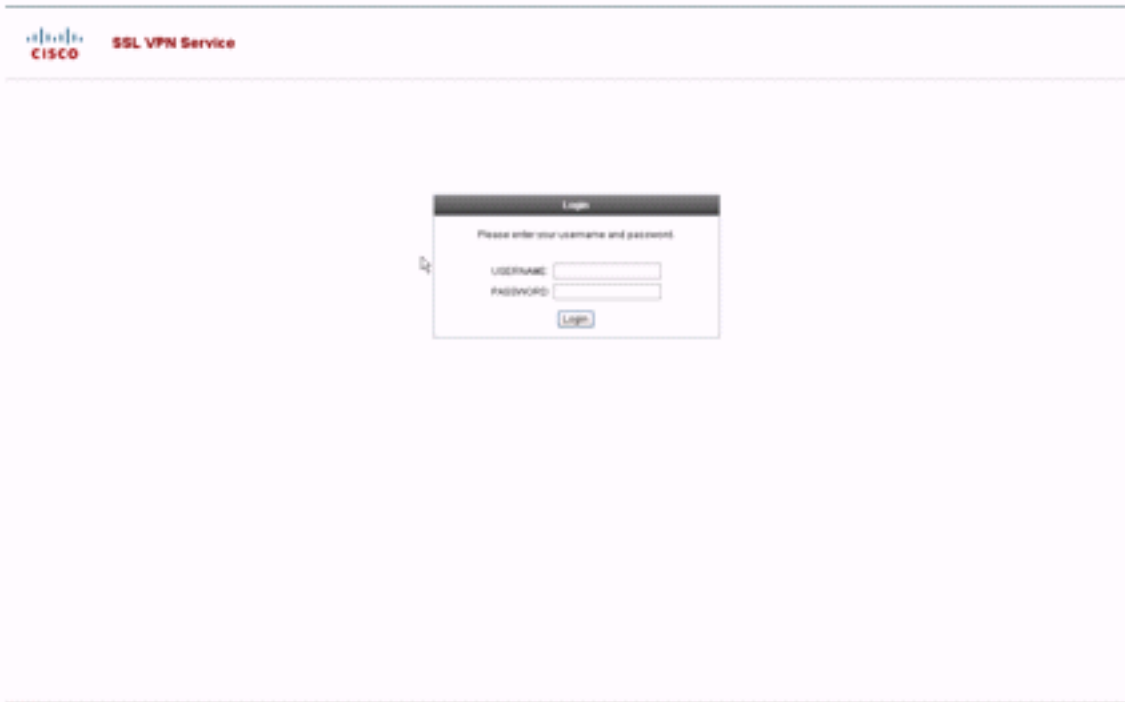
## [サポートされるページ](#)

ASA では 2 種類の WebVPN ページをカスタマイズ可能ページとしてサポートします。

### [ログインページ](#)

ユーザがグループ URL <https://asa.cisco.com/sslclient> をブラウザに入力して ASA に接続すると、このデフォルトログインページが表示されます。

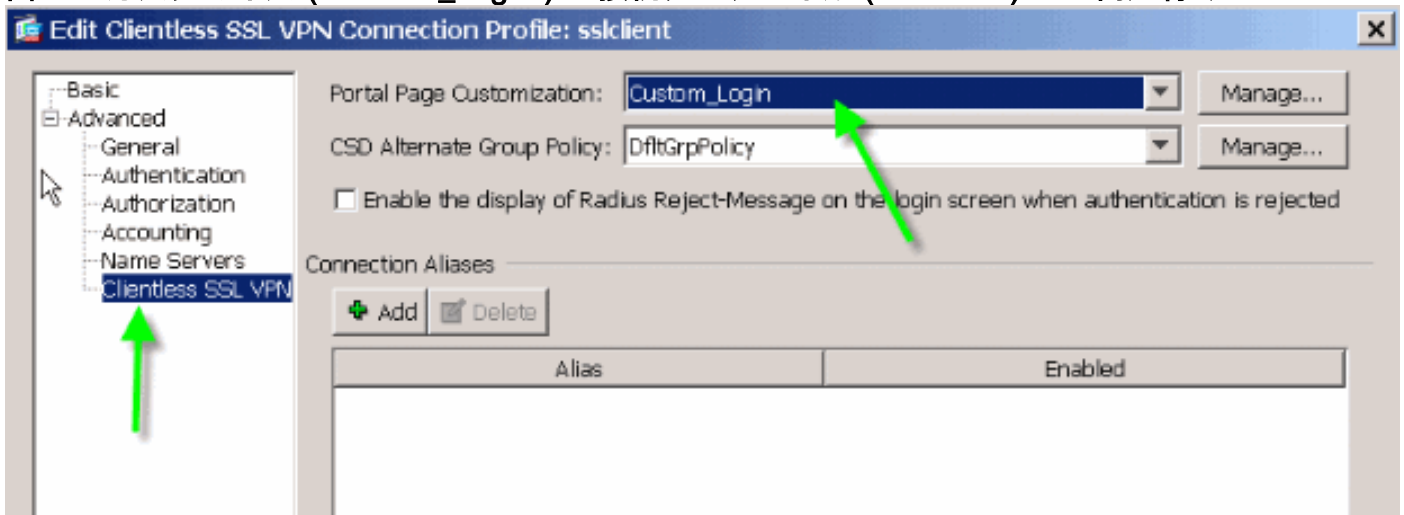
図 5：デフォルトログインページ



このログイン ページを変更するには、接続プロファイルに関連付けられているカスタマイズを編集します。このカスタマイズの変更に必要な手順は、このドキュメントの「[ログイン ページのカスタマイズ](#)」にあります。ここでは、次の手順を実行します。

1. [Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Connection Profiles] を選択します。
2. 接続プロファイル `sslclient` を編集し、カスタマイズ `Custom_Login` にこの接続プロファイルに関連付けます。

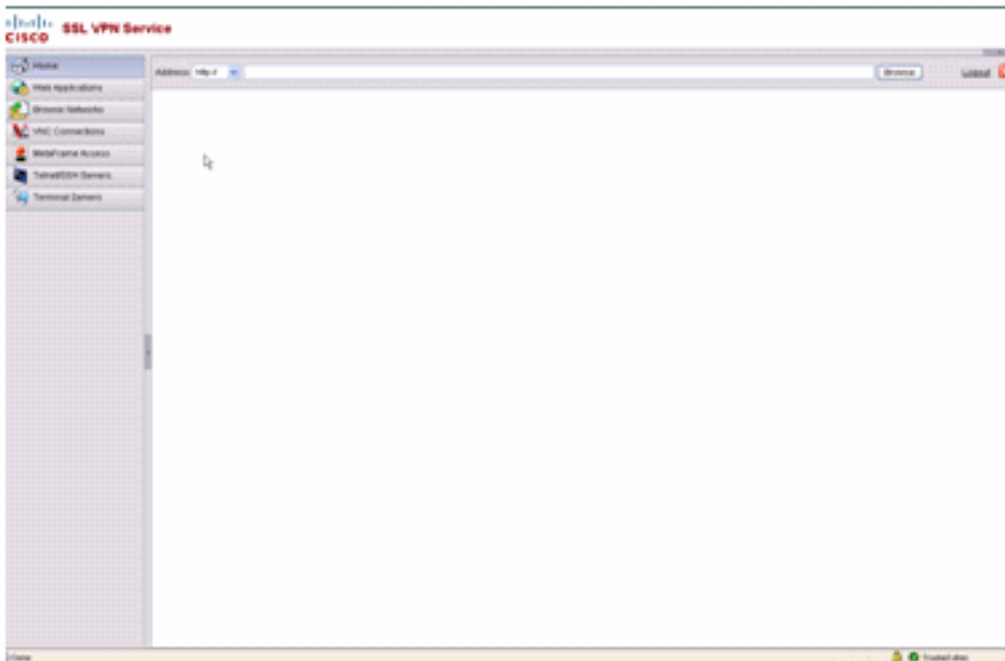
図 6： カスタマイズ ( Custom\_Login ) と接続プロファイル ( sslclient ) との関連付け



## [ポータル ページ](#)

ユーザが認証されると、次のデフォルト1 Web ポータル ページが表示されます。

図 7： デフォルト ポータル ページ

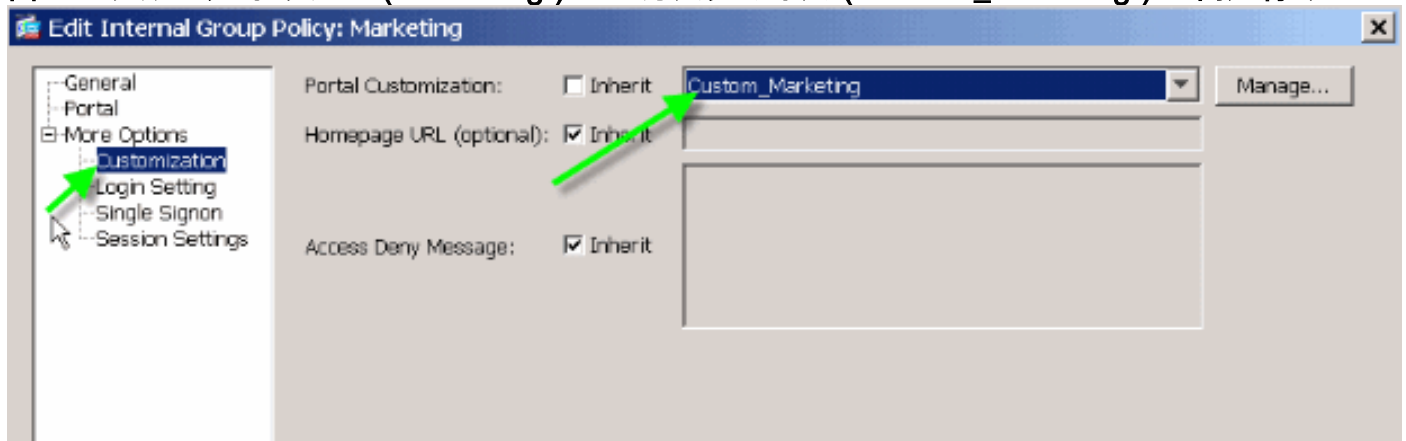


1 これはすべてのプラグイン ( VNC、ICA、SSH および RDP ) を有効にされることを仮定します。プラグインが有効でない場合、プラグインのタブが表示されません。

この Web ポータルを変更するには、グループ ポリシーに関連付けられているカスタマイズを編集します。このカスタマイズの変更に必要な手順は、このドキュメントの「[Web ポータルのカスタマイズ](#)」にあります。ここでは、次の手順を実行します。

1. [Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Group Policies] を選択します。
2. **Marketing** グループ ポリシーを編集し、**Custom\_Marketing** カスタマイズをこのグループ ポリシーに関連付けます。

図 8 : グループ ポリシー ( Marketing ) へのカスタマイズ ( Custom\_Marketing ) の関連付け



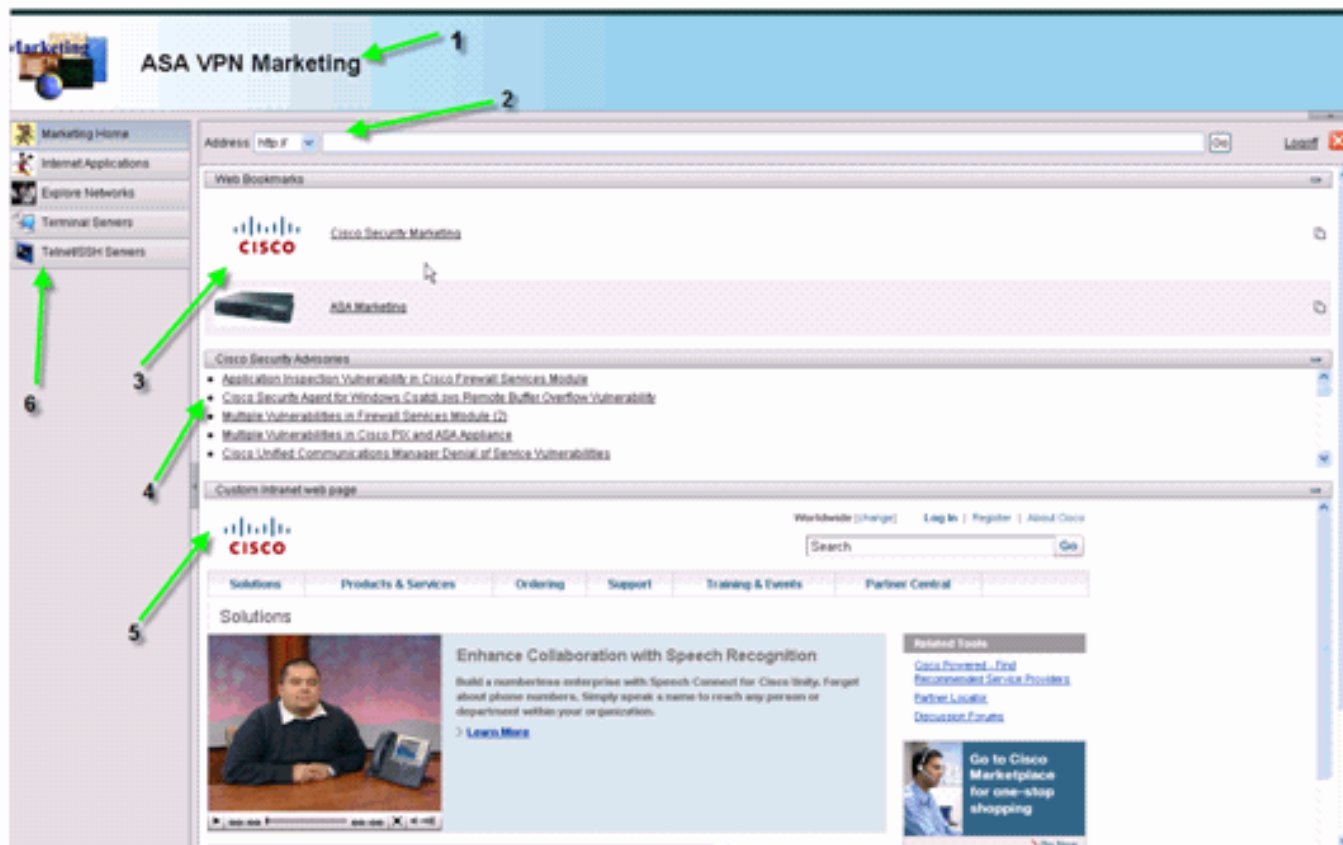
注: RADIUS、LDAP、証明書など、プロファイル独自の認証スキームを持つ複数の接続プロファイルを単一のグループ ポリシーに関連付けることができます。したがって、たとえば接続プロファイルごとに1つのログイン カスタマイズというふうに複数のログイン ページを作成しておき、Marketing グループ ポリシーに関連付けられた同一の Web ポータル カスタマイズにこれらすべてのページを関連付けることができます。

## [Web ポータルのカスタマイズ](#)



次に、カスタマイズされた Web ポータルの例を示します。

図 9： カスタマイズされた Web ポータル ページ



ページには、なだらかに変化する配色設計を持つタイトル、Marketing のロゴ、サムネイル付きの Web ブックマーク、RSS フィード、カスタム イン트라ネット ページがあります。カスタム イン트라ネット ページにより、エンドユーザはイントラネット ページをナビゲートしながら、Web ポータルの他のタブを同時に使用できます。

注: Web ページは、上部フレームおよび左フレームというレイアウトを維持する必要があるため、このページは厳密に言えば、完全にカスタマイズ可能というわけではありません。多くの小さいコンポーネントを変更することによって、ご使用のイントラネット ポータルの外観にできるだけ近づけることができます。

このセクションでは、ASDM のカスタマイズ エディタを使用して、Web ポータルの個々のコンポーネントを設定する方法について扱います。

## タイトル パネル

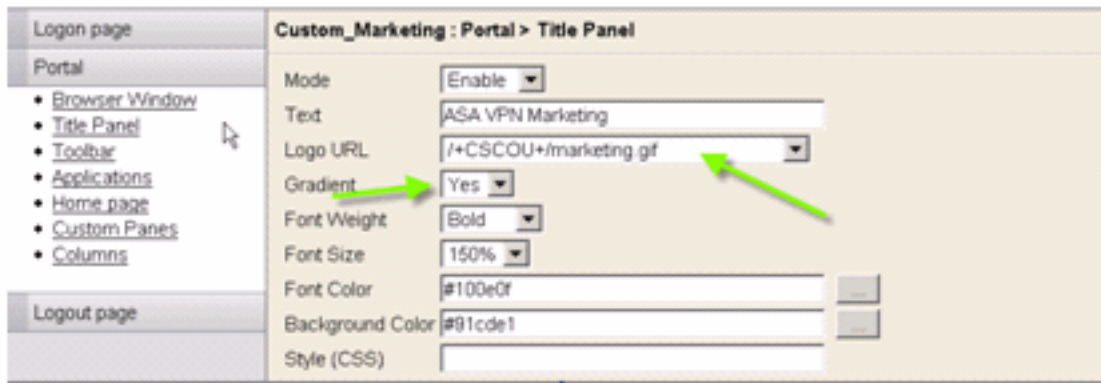
図 10： タイトル パネル



タイトル パネルを設定するには、次のカスタマイズ オプションを有効にする必要があります。

図 11： カスタマイゼーション エディタ： タイトル パネルの設定

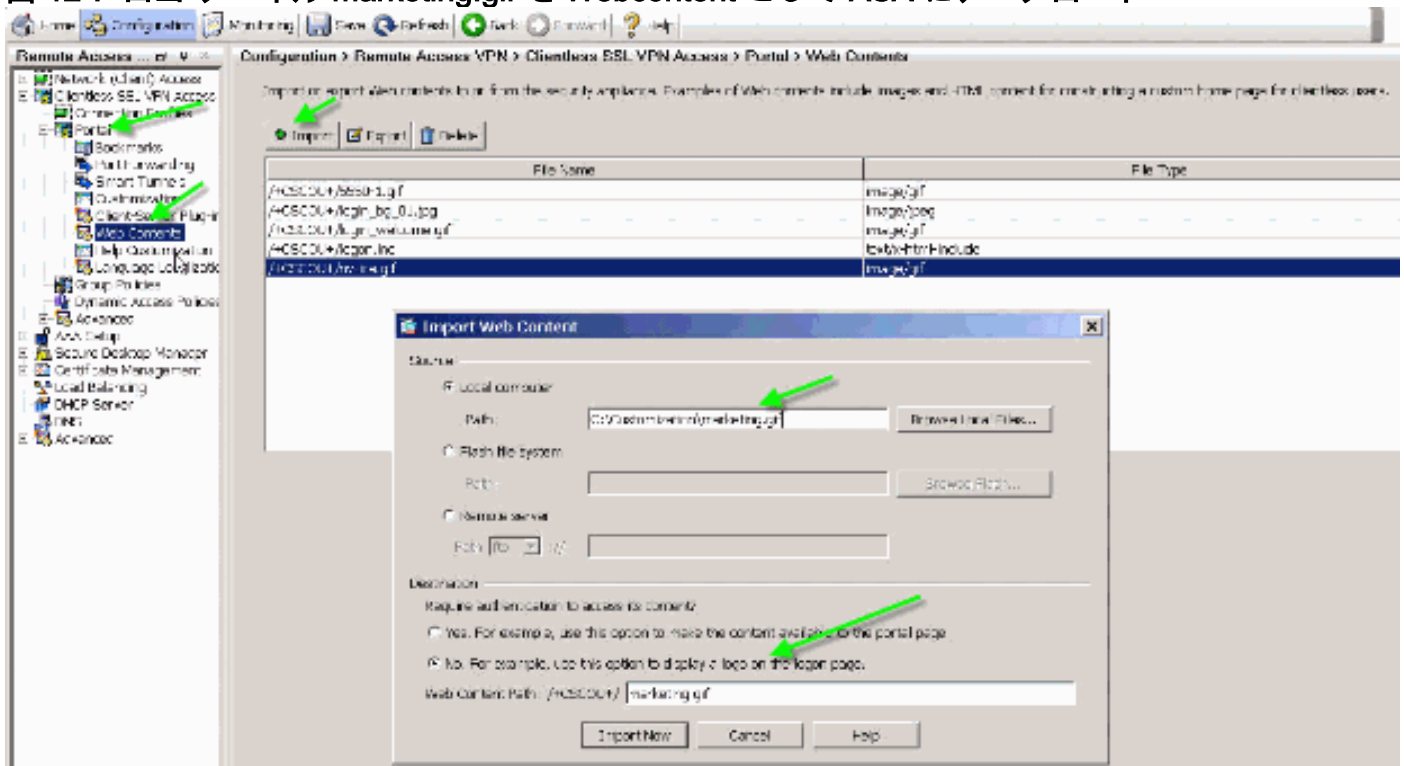




## ロゴ URL

タイトルパネルのロゴをカスタマイズするには、ロゴのイメージを ASA にアップロードします。

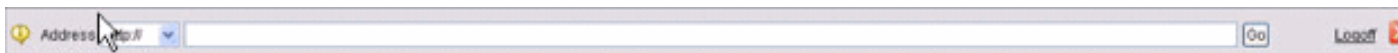
図 12 : ロゴファイル marketing.gif を Webcontent として ASA にアップロード



1. [Clientless SSL VPN Access] > [Portal] > [Web Contents] を選択して [Import] をクリックし、ローカルコンピュータのロゴファイルへのパスを指定します。これを Web コンテンツとして /+CSCOU+/ ディレクトリにアップロードします。
2. Figure12 に示すように /+CSCOU+/marketing.gif ロゴ URL を、入力して下さい。
3. ASA VPN Marketing というテキストを入力します。
4. フォントの色および背景色を選択するために...ボタンをクリックして下さい。
5. Gradient オプションを有効にして、なだらかに変化する美しい色パターンを作成します。

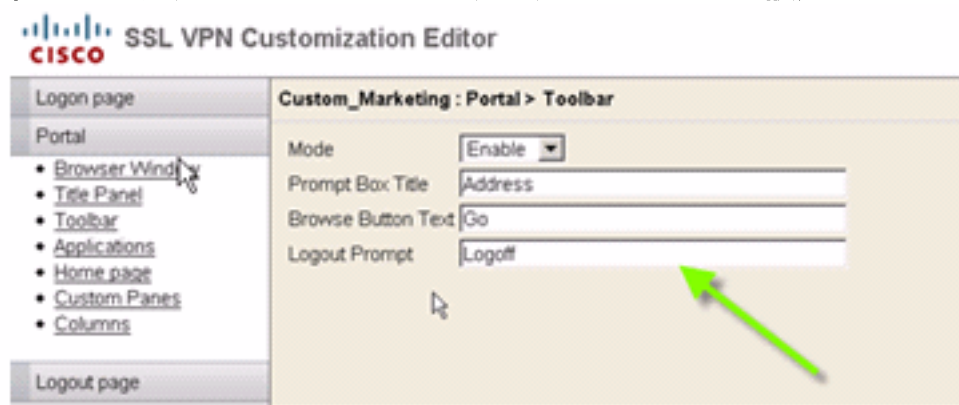
## ツールバー

図 13 : カスタマイズされたツールバー



このアドレスバーあるいはツールバーを設定するには、次のカスタマイズオプションを編集します。

図 14： カスタマイゼーション エディタ： ツールバー設定



注: ツールバーはデフォルトで有効になります。この例で、[Prompt Box Title]、[Browse button text]、[Logout Prompt] などのフィールドは、図に示すように名前が変更されています。

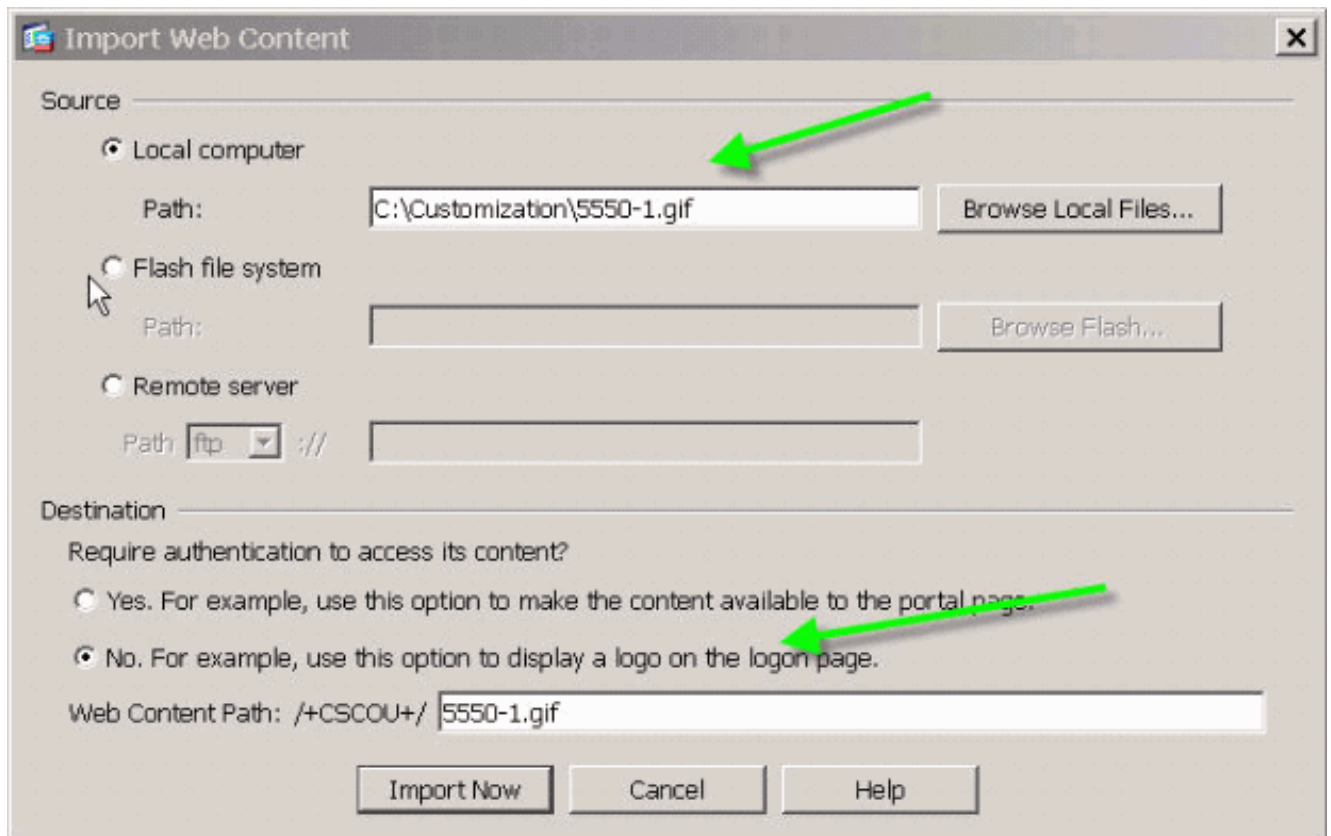
## サムネイルの付いた Web ブックマーク

図 15： サムネイルの付いたカスタマイズ済みブックマーク

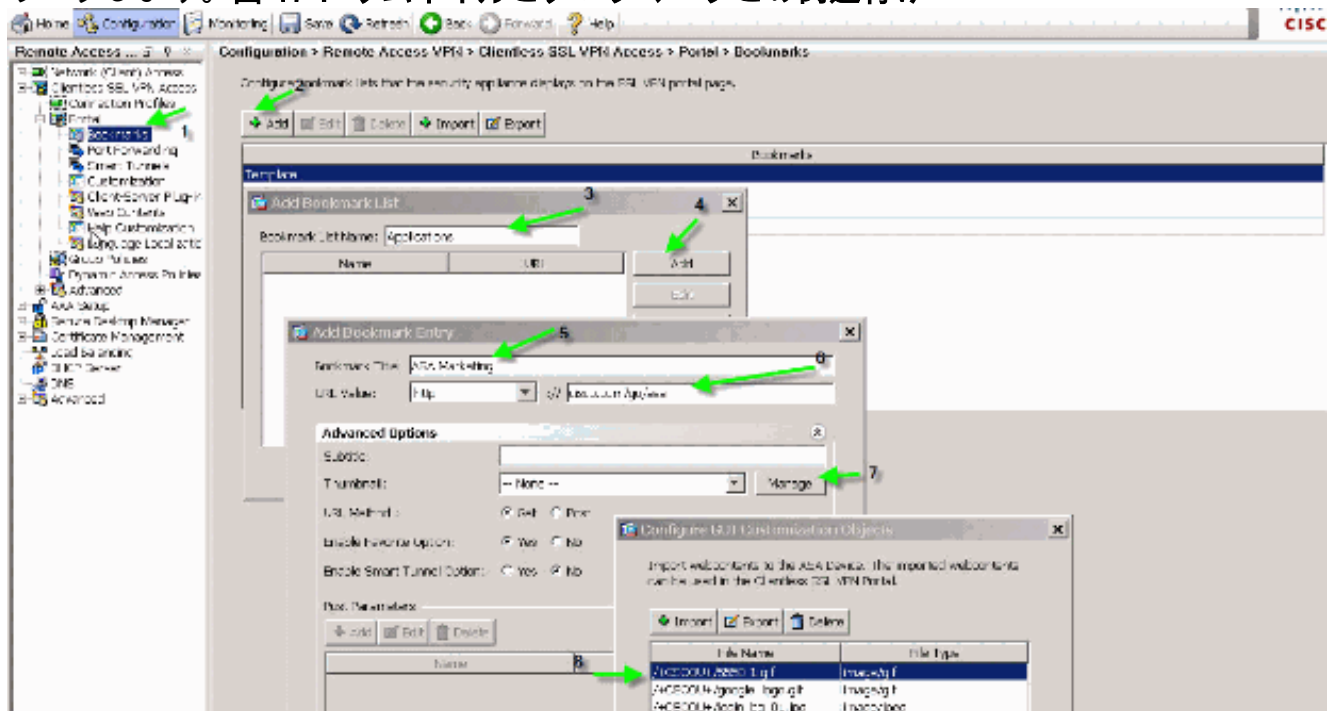


ブックマークの横にサムネイルを追加するには、次の手順を実行します。

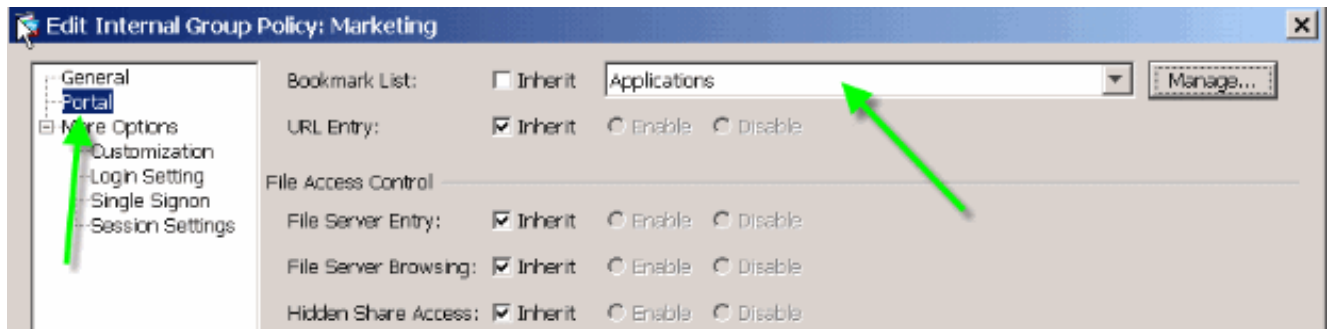
1. 必要なイメージを /+CSCOU+/ ディレクトリにアップロードします。図 16： ブックマークに関連付けるサムネイルイメージのアップロード



- サムネイル イメージを ASA ブックマークに関連付けます。[Portal] > [Bookmarks] をクリックします。[Add] をクリックします。[Bookmark List Name] に **Applications** と入力します。[Add] をクリックします。[Bookmark Title] に **ASA Marketing** と入力します。URL 値として **http://cisco.com/go/asa** と入力し、[Advanced Options] を選択します。[Manage] をクリックします。以前アップロードされた [/+CSCOU+/5550-1.gif] サムネイルを選択し、[OK] をクリックします。図 17：サムネイルとブックマークとの関連付け

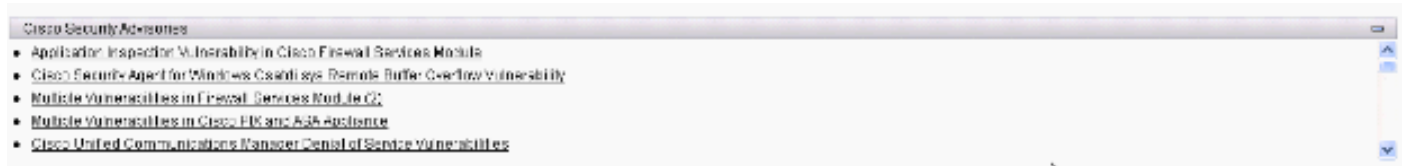


- ブックマークを ASA グループ ポリシーに関連付けます。[Configuration] > [Remote Access VPN] > [Clientless SSL VPN Access] > [Group Policies] を選択し、Marketing ポリシーを編集します。[Portal] を選択します。[Bookmark List] の横にある **Inherit** のチェックマークを外し、ドロップダウンメニューから [Applications] を選択します。図 18：グループポリシー (Marketing) へのブックマークの関連付け



## カスタム ペイン : RSS フィード

図 19 : カスタマイズされた RSS フィード



カスタム RSS フィードを表示するには、次のカスタマイズ要素を編集します。

図 20 : カスタム ペイン : RSS フィード設定

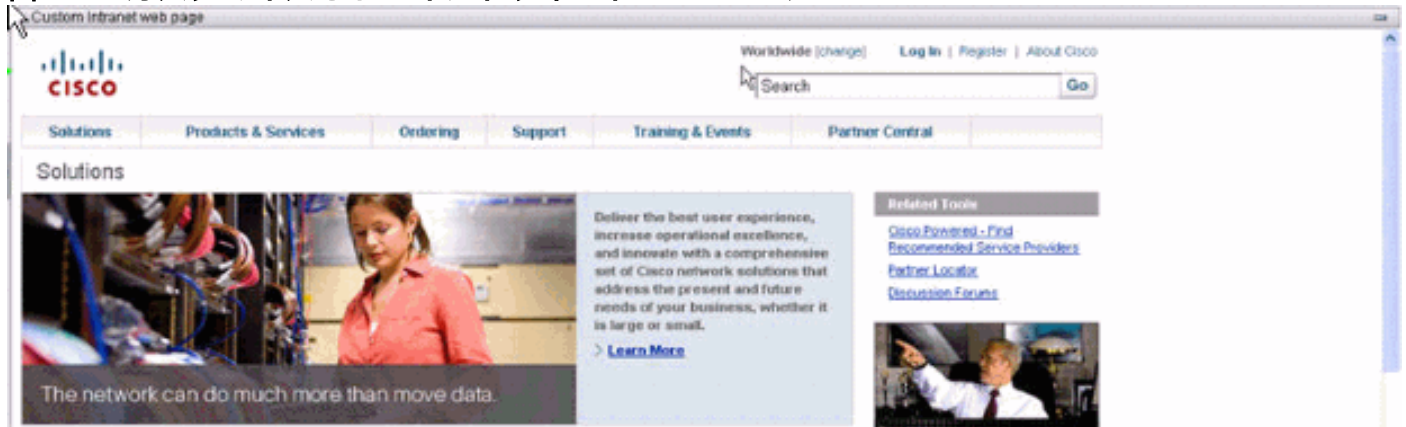


注: Cisco Security Advisory の RSS フィード :

[http://newsroom.cisco.com/data/syndication/rss2/SecurityAdvisories\\_20.xml](http://newsroom.cisco.com/data/syndication/rss2/SecurityAdvisories_20.xml).

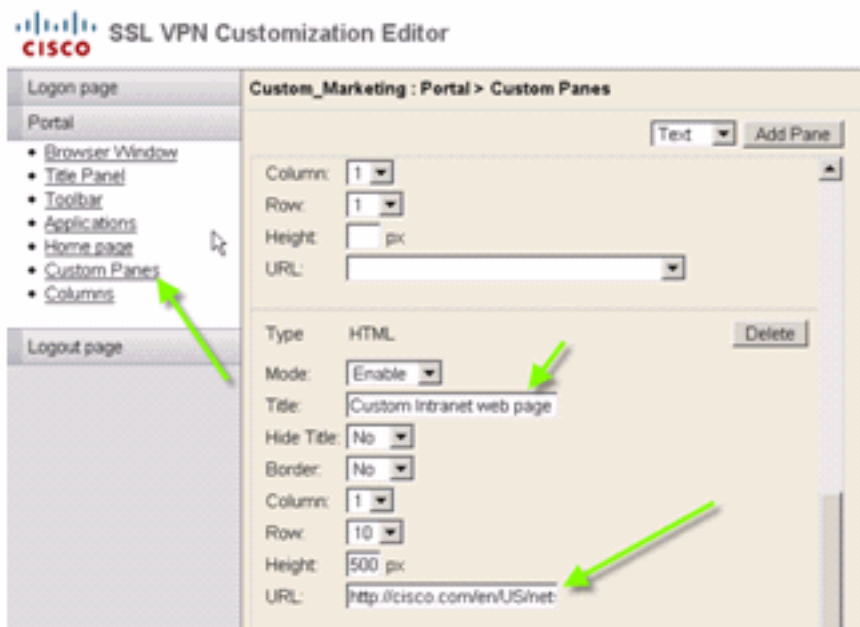
## カスタム ペイン : カスタム イン트라ネット ページ

図 21 : カスタマイズされたイン트라ネット Web ページ



このカスタム イン트라ネット Web ページを表示するには、次のカスタマイズ要素を編集します。

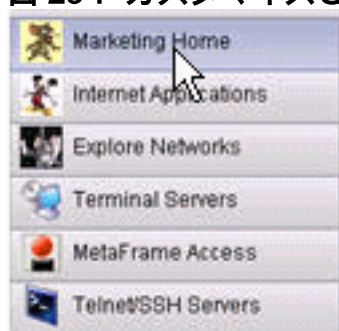
図 22 : カスタマイゼーション エディタ : カスタム ペイン設定



注: Cisco CCO ページの URL : <http://cisco.com/en/US/netsol>

## カスタマイズされたアプリケーション タブ名

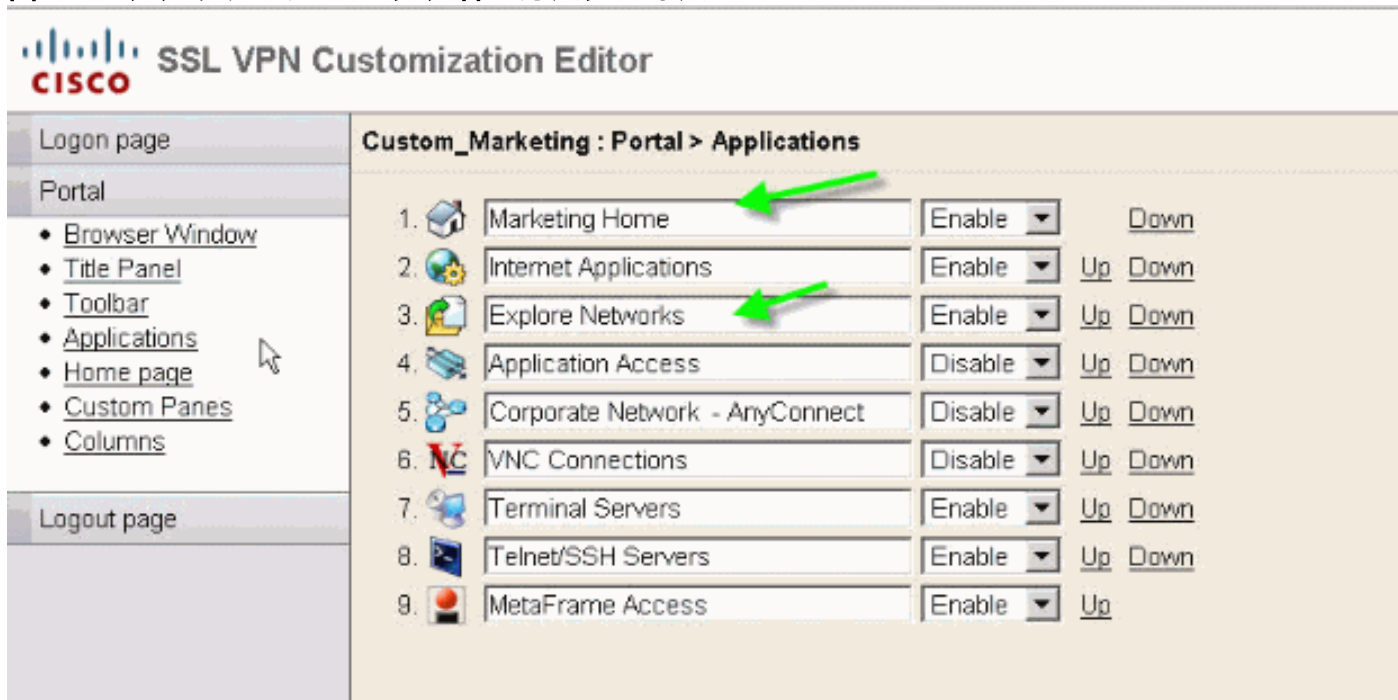
図 23 : カスタマイズされたアプリケーション タブ名



アプリケーション タブ名を設定するには、次のカスタマイズ要素を編集します。



図 24 : アプリケーション タブ名のカスタマイズ



注: アプリケーションを選択して有効にし、[Up] および [Down] リンクでこれらを並べ替えます。

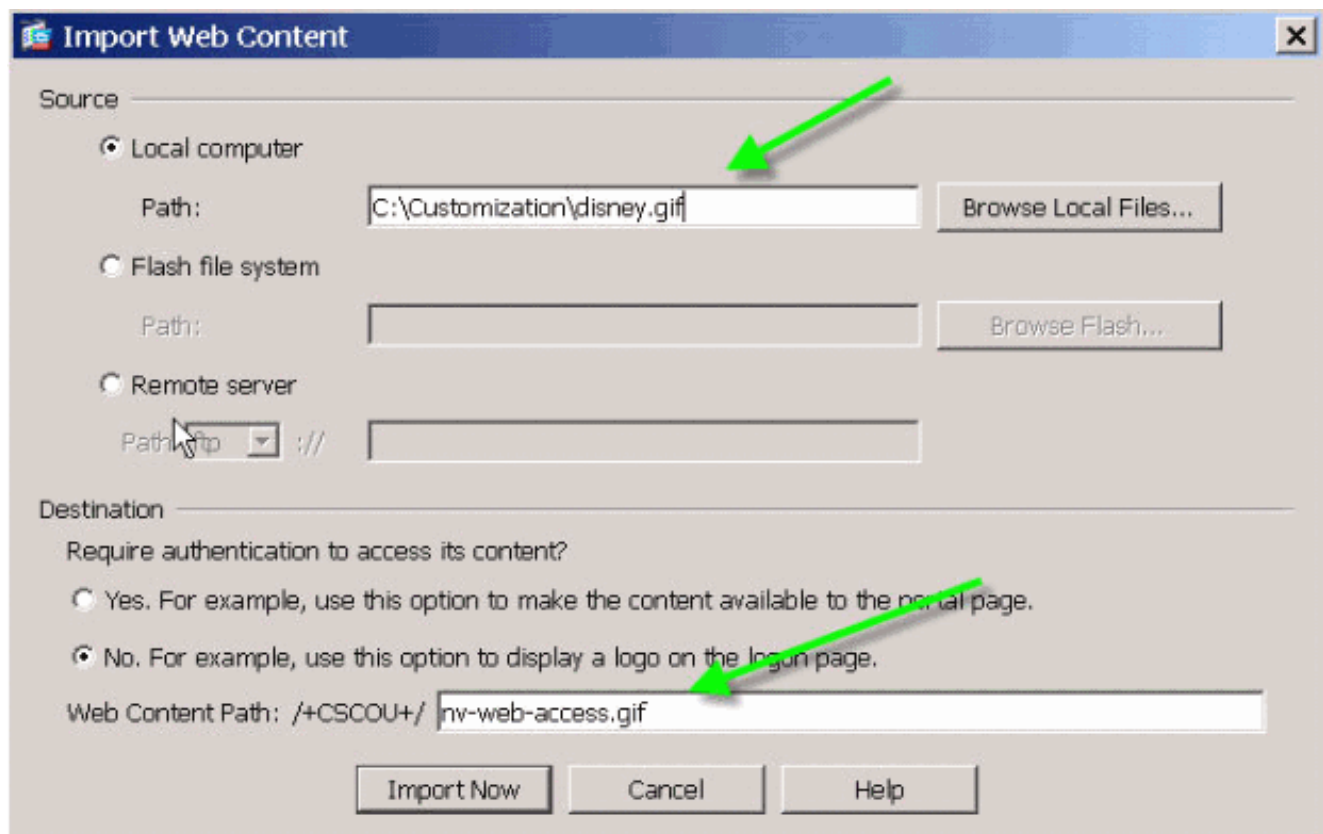
## カスタマイズされたアプリケーション サムネイル

図 25 : カスタマイズされたアプリケーション サムネイル



この例で示すアイコンなど、好みのサムネイルをアプリケーション名の横に追加するには、次の手順を実行します。

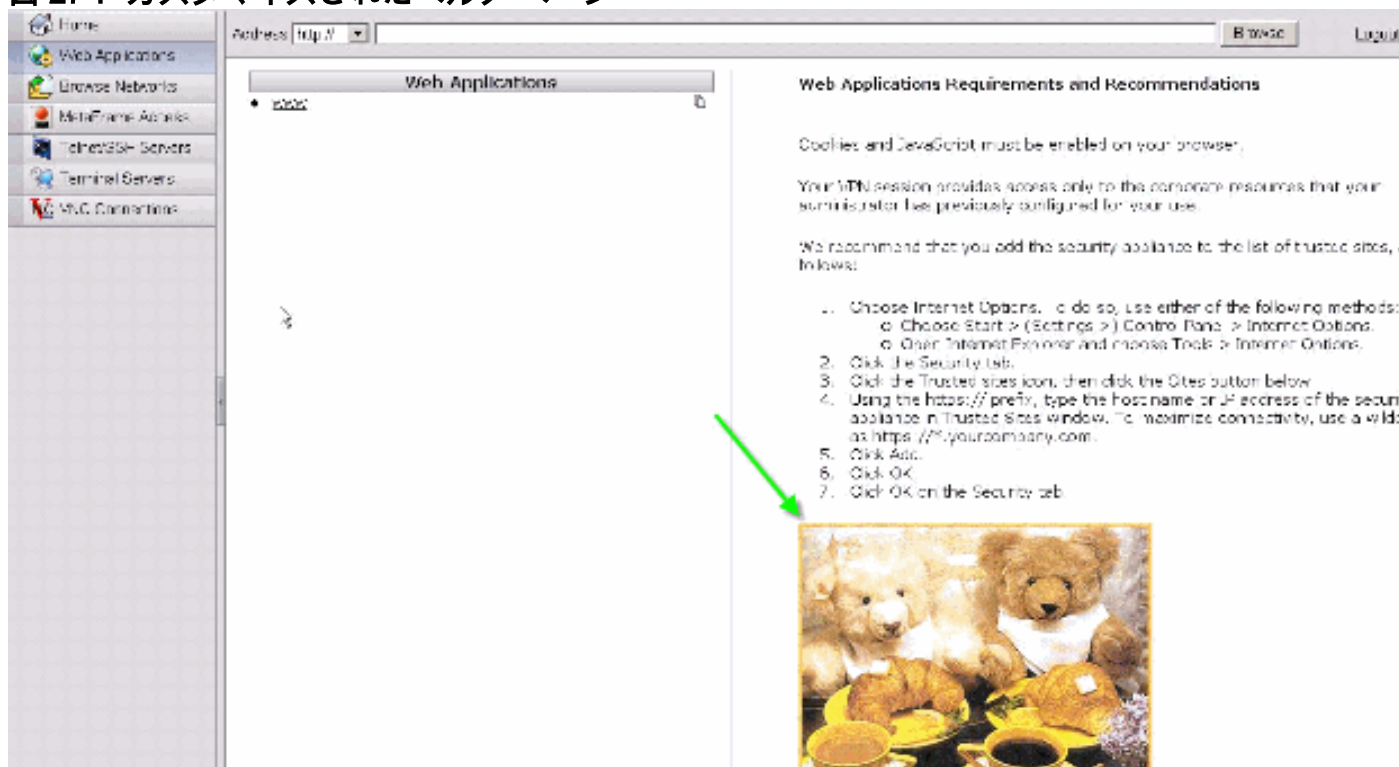
1. ポータル ページでデフォルトのサムネイル イメージを右クリックして、イメージの名前と場所を調べます。[Home] タブの場合、サムネイル イメージの場所は `/+CSCOU+/nv-home.gif` です。[Web Applications] タブの場合、サムネイルの場所は `/+CSCOU+/nv-web-access.gif` です。
2. 手順 1 で取得した名前を使用して、目的のイメージを Web コンテンツとして ASA にインポートします。たとえば、`disney.gif` を [Web Applications] タブに関連付けるには、このファイルを `nv-web-access.gif` としてインポートします。図 26 : アプリケーション タブ用のサムネイルのインポート



## カスタマイズされたアプリケーション用ヘルプ ページ

デフォルトでは、アプリケーションの使用に関するヘルプ ページが Cisco から提供されています。これらのページは独自の HTML ページに置き換えることができます。たとえば [図 27](#) では、ユーザ指定の写真を追加できます。

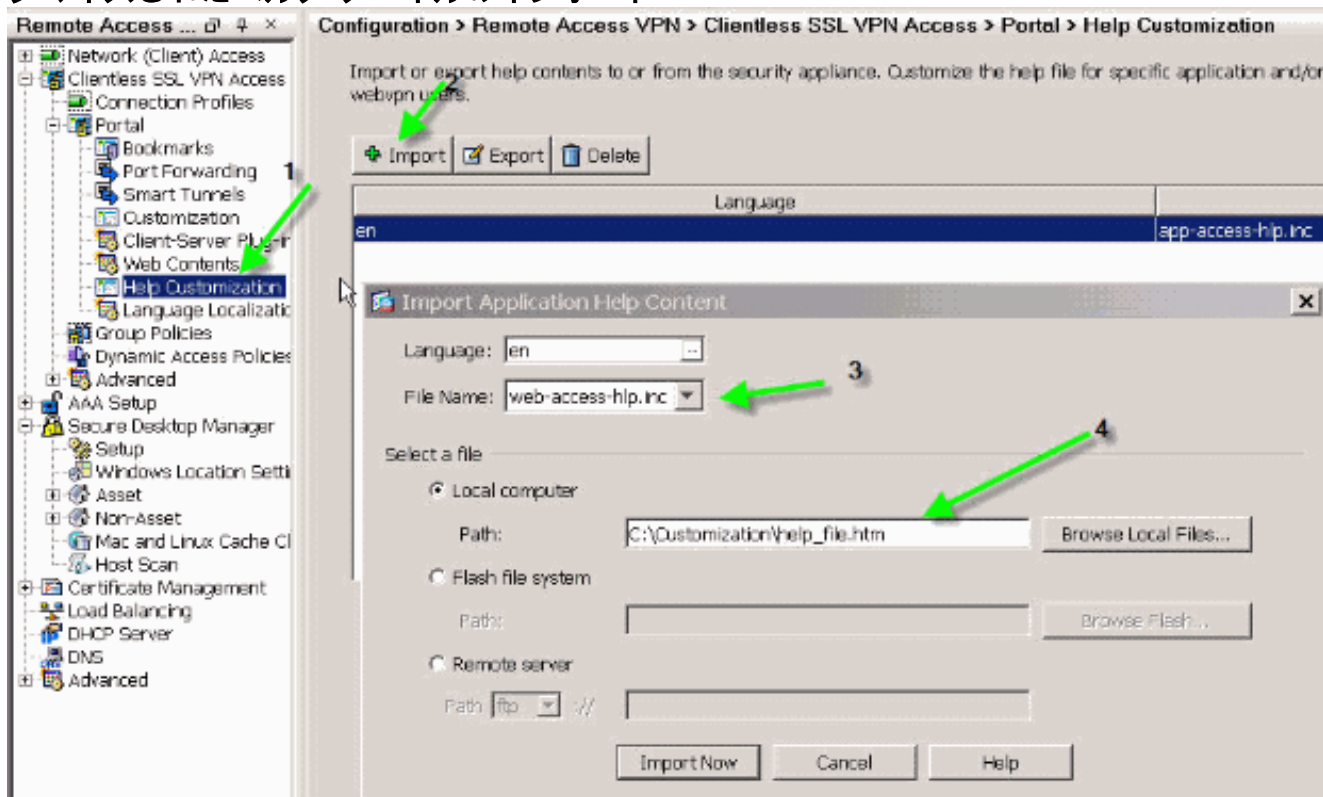
図 27： カスタマイズされたヘルプ ページ



ヘルプ ファイルをカスタマイズするには、次の手順を実行します。



1. [Portal] > [Help Customization] を選択し、[Import] をクリックします。
2. [Language] を選択します。
3. .inc ファイルを選択します。たとえば、[Web Application] アクセス タブに対応するヘルプ ページを編集する場合、**web-access-hlp.inc** ファイルを選択します。
4. カスタムの HTML ファイルを選択します。図 28：アプリケーションアクセスのためのカスタマイズされたヘルプファイルのインポート



## カスタマイズのテスト

この時点で、<https://asa.cisco.com/sslclient> から ASA にログインします。認証に成功すると、カスタマイズされた Web ポータルが表示されます。

## ログイン ページのカスタマイズ

デフォルト ログイン ページは次のようになります。

図 29：デフォルト ログイン ページ



フル カスタマイズされたログイン ページは次のようになります。

図 30 : フル カスタマイズされたログイン ページ



# Welcome to SSL VPN Lab

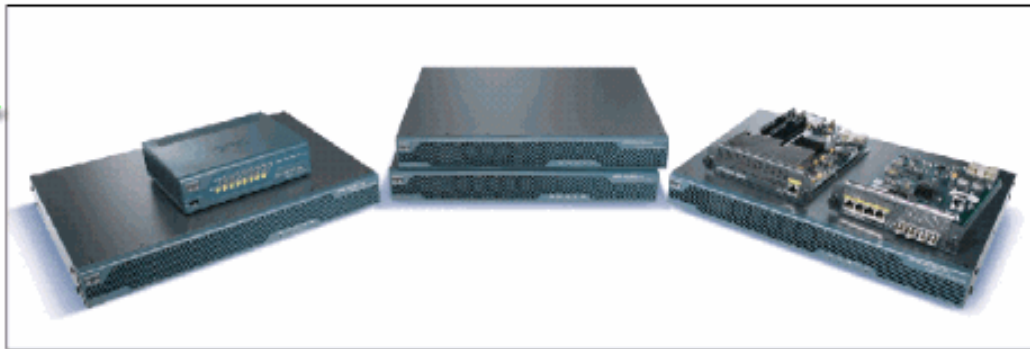


Please enter your username and password.

USERNAME:

PASSWORD:

Login



Copyright Cisco Systems, Inc. 2007

新しいログイン ページには、ログインおよびパスワード用ダイアログボックスの他に、カスタマイズされたロゴ、タイトル、およびイメージが含まれています。ログイン ページはフル カスタマイズ可能で、つまり任意の HTML ページを作成し、ログインおよびパスワード用ダイアログボックスを必要な場所に挿入してもかまいません。

注: ログイン ページ全体はカスタマイズ可能ですが、ASA がエンドユーザに対してロードする特定のログインまたはパスワード ダイアログボックスはフル カスタマイズ可能ではありません。

フル カスタマイゼーションを使用して、独自のログイン画面の HTML を入力し、セキュリティ アプライアンスで関数を呼び出す Cisco HTML コードを挿入できます。これで、Login フォームと言語セレクタ ドロップダウン リストが作成されます。

このドキュメントの次のセクションでは、HTML コードに必要な変更と、新規コードを使用するセキュリティ アプライアンスを設定するために必要なタスクについて説明します。

## [自分の HTML ファイルから開始する](#)

この HTML は Microsoft FrontPage エディタから取得しました。これにはタイトル、カスタマイズされたロゴ、イメージ、フッタが含まれています。

```

<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html;
charset=windows-1252">
<title>SSL VPN Class</title>
<base target="_self">
</head>

<p align="center">
<font face="Snap ITC" size="6" color="#FF00FF"></font>
<font face="Snap ITC" color="#FF00FF" size="7">&nbsp;</font>
<i><b>
<font color="#FF0000" size="7" face="Sylfaen">Welcome to SSL VPN
Lab</font>
</b></i></p>

<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>

<table><tr><td width="251"></td>
<td width="1"></td><td align="right" valign="right" width="800">

</td></tr>
</table>

<div id="footerText" class="yui-u">
<div><p align="center"><font size="1">CopyRight Cisco Systems,
Inc. 2007</font></div>
</div>

</body>

```

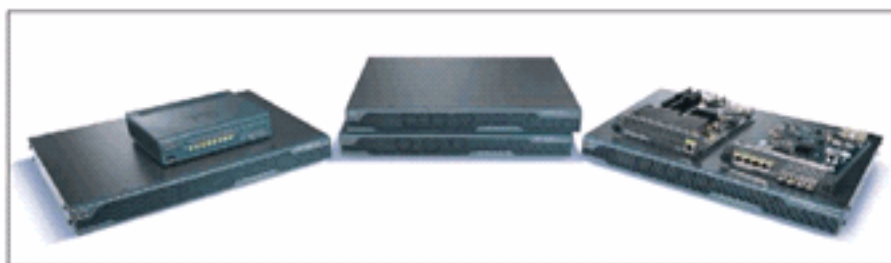
注: イメージ 5550.gif および asa.gif は login\_files ディレクトリに保存されます。空白の領域は意図的なもので、後の手順でログインおよびパスワード ダイアログボックスに置き換わります。

この時点で、ページは [図 31](#) のように表示されます。今後の手順でダイアログボックスが挿入される空白領域がどのようになっているかに注意してください。

図 31 : 最初の Web ページ



## *Welcome to SSL VPN Lab*



Copyright Cisco Systems, Inc. 2007

### イメージの場所へのリンクを変更する

すべてのイメージについて、パスをキーワード `/+CSCOU+/` で置き換えます。これは ASA の内部ディレクトリです。イメージを ASA にアップロードすると、イメージは ASA ファイルシステムの内部ディレクトリ `/+CSCOU+/` に保存されます。後で ASA がこの変更された HTML をロードするとき、イメージ ファイルを正しくロードします。

図 32 : 変更された HTML コード

```

<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=windows-1252">
<title>SSL VPN Class</title>
<base target="_self">
</head>

<p align="center">
<font face="Snap ITC" size="6" color="#FF00FF"></font>
<font face="Snap ITC" color="#FF00FF" size="7">&nbsp;</font>
<i><b>
<font color="#FF0000" size="7" face="Sylfaen">Welcome to SSL VPN Lab</font>
</b></i></p>

<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>
<p>&nbsp;</p>

<table>
<tr><td width="251"></td>
<td width="1"></td>
<td align="right" valign="right" width="800">

</td></tr>
</table>

<div id="footerText" class="yui-u">
<div><p align="center"><font size="1">CopyRight Cisco Systems, Inc. 2007</font></p></div>
</div>

</body>

```

Replaced "login\_files" with "/+CSCOU+/"

注: 最初のリンクで、login\_files/5550.gif が /+CSCOU+/5550.gif に置き換えられています。

## [HTML ファイル名を変更する](#)

次の手順では、この login.html ファイルの名前を login.inc に変更します。

.inc 拡張子は必須です。この拡張子によって、ASA はこれを特殊なタイプのファイルとして認識し、ログインおよびパスワード用ダイアログボックスをサポートするために必要な Java スクリプトを含めます。

## [login.inc ファイルにコードを追加する](#)

次の HTML コードを、ログインおよびパスワード用ダイアログボックスを表示する場所に追加する必要があります。

```

<body onload="cscso_ShowLoginForm('lform'); cscso_ShowLanguageSelector('selector')"
bgcolor="white"> <table> <tr><td colspan=3 height=20 align=right> <div id="selector"
style="width: 300px"></div> </td></tr> <tr> <td align=middle valign=middle> <div id=lform>
Loading... </div> </td> </tr> </table>

```

注: 最初の 2 つの関数 cscso\_ShowLoginForm(lform) および cscso\_ShowLanguageSelector(selector) は 2 つの Java スクリプトで、これらの定義は、ASA が .inc ファイルを読み取るときに ASA によってインポートされます。このコードでは、ログインおよびパスワード用ダイアログボックスと言語セレクタを表示するための関数が呼び出されます。

注: ダイアログボックスはテーブル要素として表現されます。これは他のイメージまたはテキストによって囲んだり、HTML ページに合うように位置を調整したりできます。

このシナリオでは、ログインおよびパスワード用ダイアログボックスは asa.gif イメージの上部の中央に表示されます。このコードを挿入すると、最終的な HTML ページは次のようになります。

```
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=windows-
1252">
<title>SSL VPN Class</title>
<base target="_self">
</head>

<p align="center">
<font face="Snap ITC" size="6" color="#FF00FF"></font>
<font face="Snap ITC" color="#FF00FF" size="7">&nbsp;</font>
<i><b>
<font color="#FF0000" size="7" face="Sylfaen">Welcome to SSL VPN
Lab</font>
</b></i></p>
```

```
<body onload="cisco_ShowLoginForm('lform');
cisco_ShowLanguageSelector('selector')" bgcolor="white">

<table> <tr><td colspan=3 height=20 align=right>

<div id="selector" style="width: 300px"></div> </td></tr>

<tr> <td align=middle valign=middle>

<div id=lform>

Loading...

</div> </td> </tr> </table>
```

```
<table>
<tr><td width="251"></td>
<td width="1"></td>
<td align=right valign=right width="800">

</td></tr>
</table>

<div id="footerText" class="yui-u">
<div><p align="center"><font size="1">Copyright Cisco Systems, Inc.
2007</font></div>
</div>

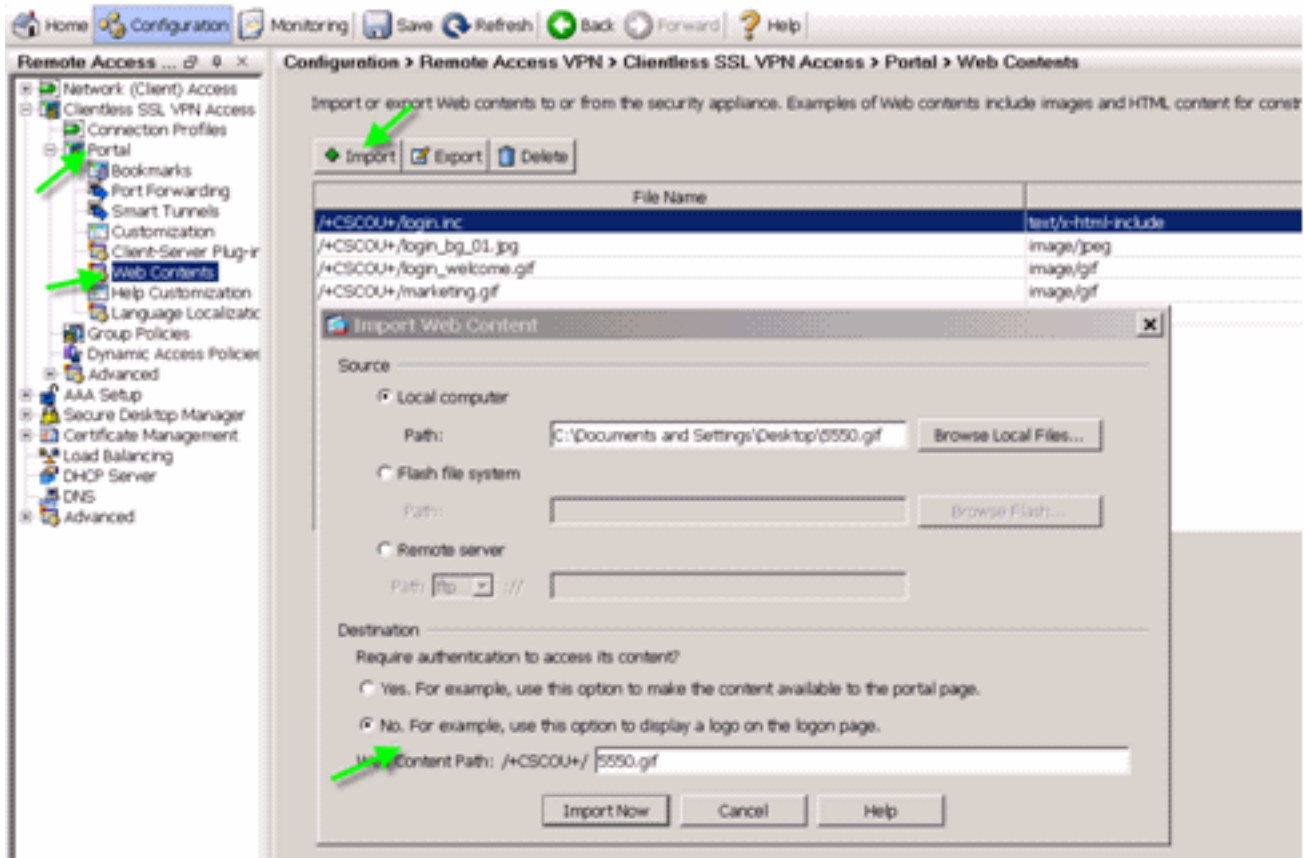
</body>
```

## [login.inc およびイメージ ファイルを Web コンテンツとして ASA にアップロードする](#)

次の手順では、最終的な login.inc ファイルとイメージ ファイルを Web コンテンツとして ASA にアップロードします。ファイルを /+CSCOV+/ ディレクトリに保存するには、最下部のオプションを必ず選択する必要があります。

図 33： イメージ ファイルを Web コンテンツとして ASA にインポートする

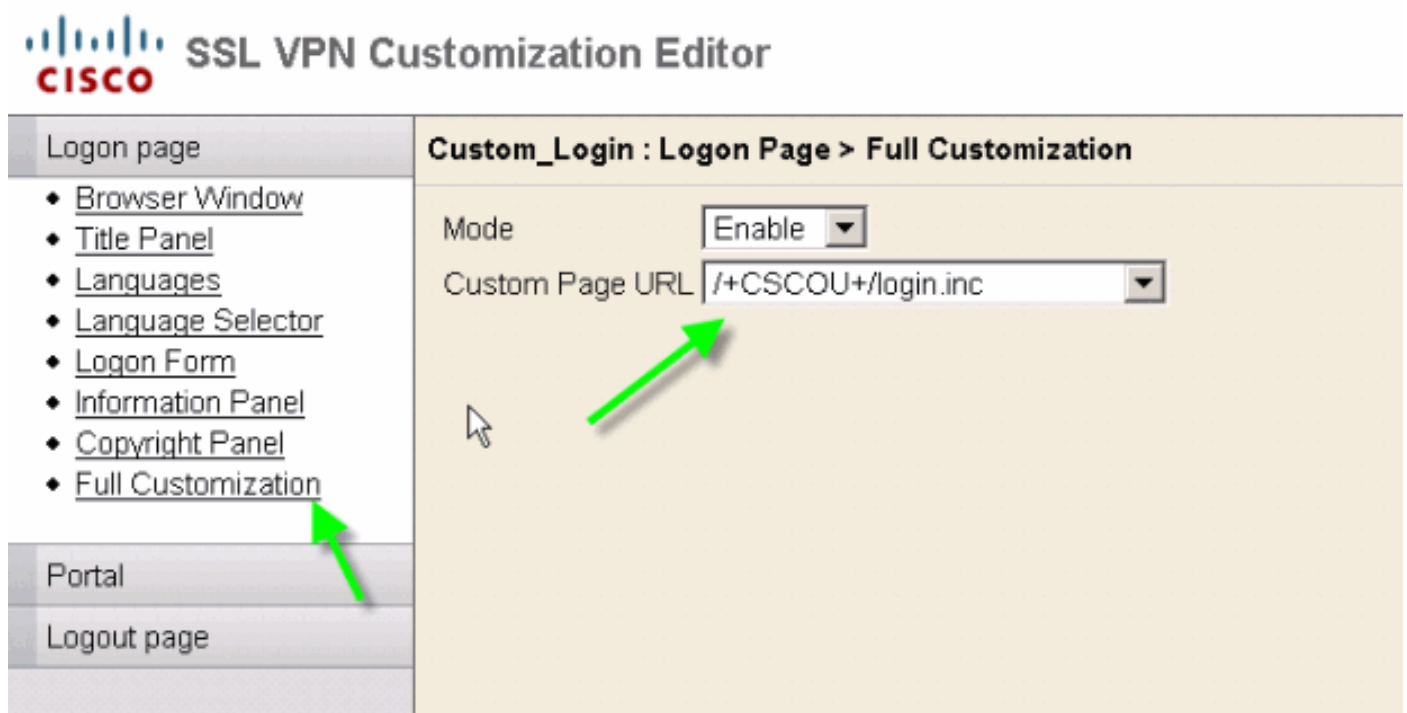




## [login.inc をフル カスタマイゼーションのファイルとして選択する](#)

最後に、カスタマイゼーション エディタで [Full Customization] タブを選択し、アップロードした login.inc ファイルへのリンクを指定します。このカスタマイズに関連付けられている接続プロファイル ( sslclient など ) からエンド ユーザが接続すると、フル カスタマイズされたログイン ページがユーザに表示されます。

図 34: login.inc をフル カスタマイゼーションのファイルとして関連付ける



## フル カスタマイゼーションをテストする

https://asa.cisco.com/sslclient から ASA に接続すると、フル カスタマイズされたログイン ページが表示されます。

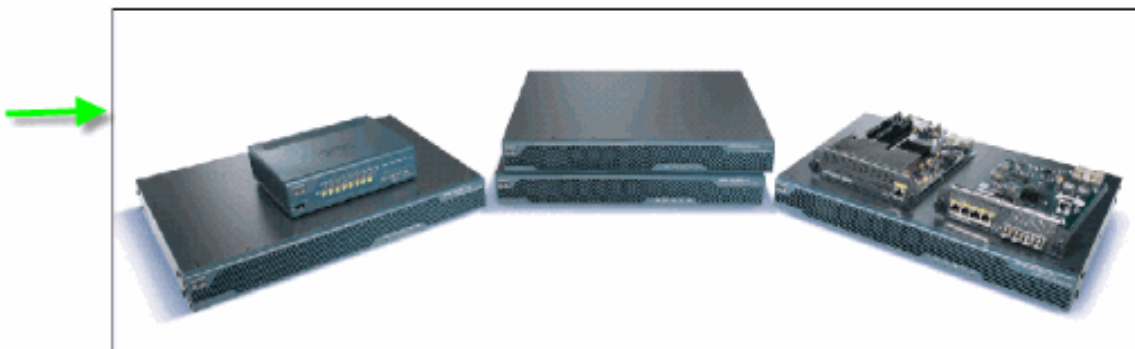
図 35 : フル カスタマイズされた最終的なログイン ページ



Please enter your username and password.

USERNAME:

PASSWORD:



Copyright Cisco Systems, Inc. 2007

## CLI のサポート

ここまで説明したように、すべてのカスタマイズは ASDM で編集されます。ただし、カスタマイズやその他の WebVPN コンテンツを削除するために、次の CLI コマンドを使用することもできます。

### revert webvpn :

all	Revert all webvpn related data
customization	Revert customization file
plug-in	Revert plug-in options
translation-table	Revert translation table
url-list	Revert a list of URLs for use with WebVPN
webcontent	Revert webcontent

次に、例を示します。

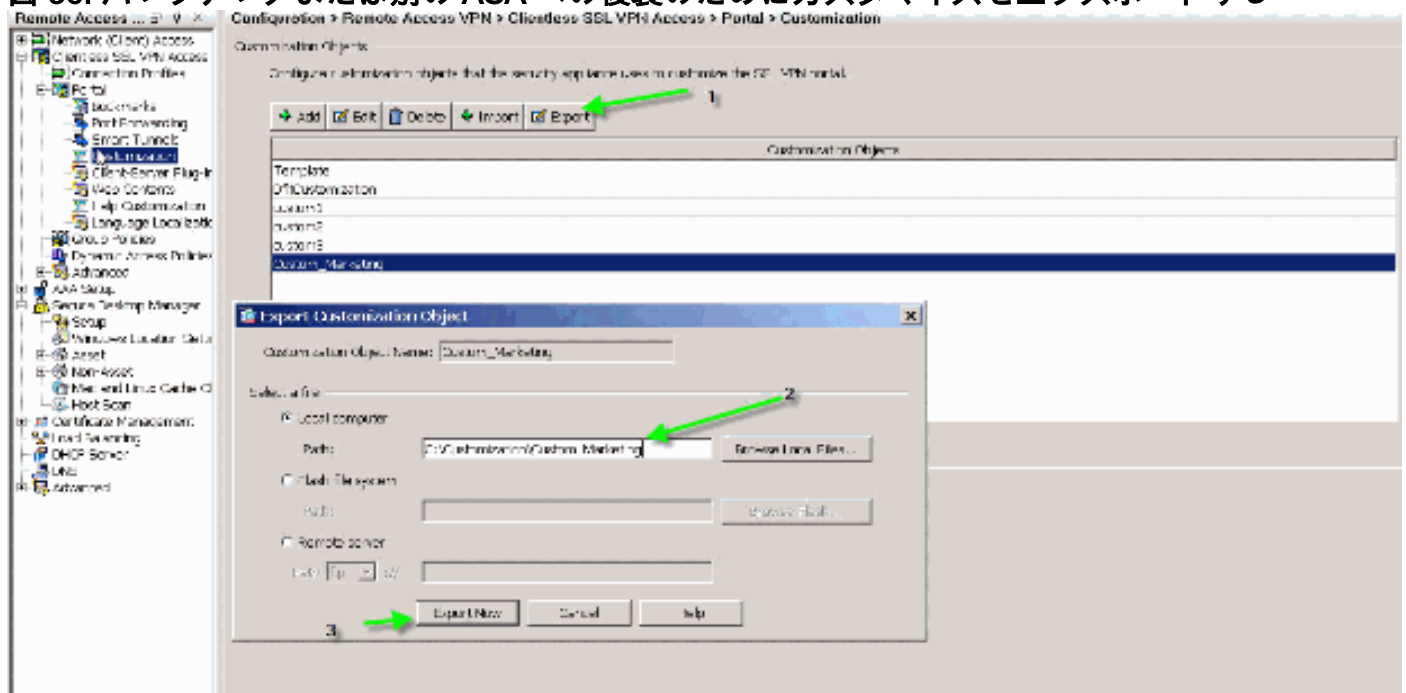
- カスタマイズを削除するには、`revert webvpn customization Custom_Marketing` CLI コマンドを発行します。
- ロゴ ファイルを削除するには、`revert webvpn webcontent /+CSCOU+/marketing.gif` コマンドを発行します。
- ブックマークを削除するには、`revert webvpn url-list Marketing_URL_List` コマンドを発行します。
- すべてのカスタマイズ、Web コンテンツ、プラグイン、およびブックマークを削除するには、`revert webvpn all` コマンドを発行します。

注: WebVPN カスタマイズは実行コンフィギュレーション内に保存されないため、通常の `write erase`、`reload` のシーケンスではカスタマイズや Web コンテンツは ASA から削除されません。`revert webvpn` コマンドを明示的に発行するか、ASDM からカスタマイズを手動で削除する必要があります。

## カスタマイズのバックアップ

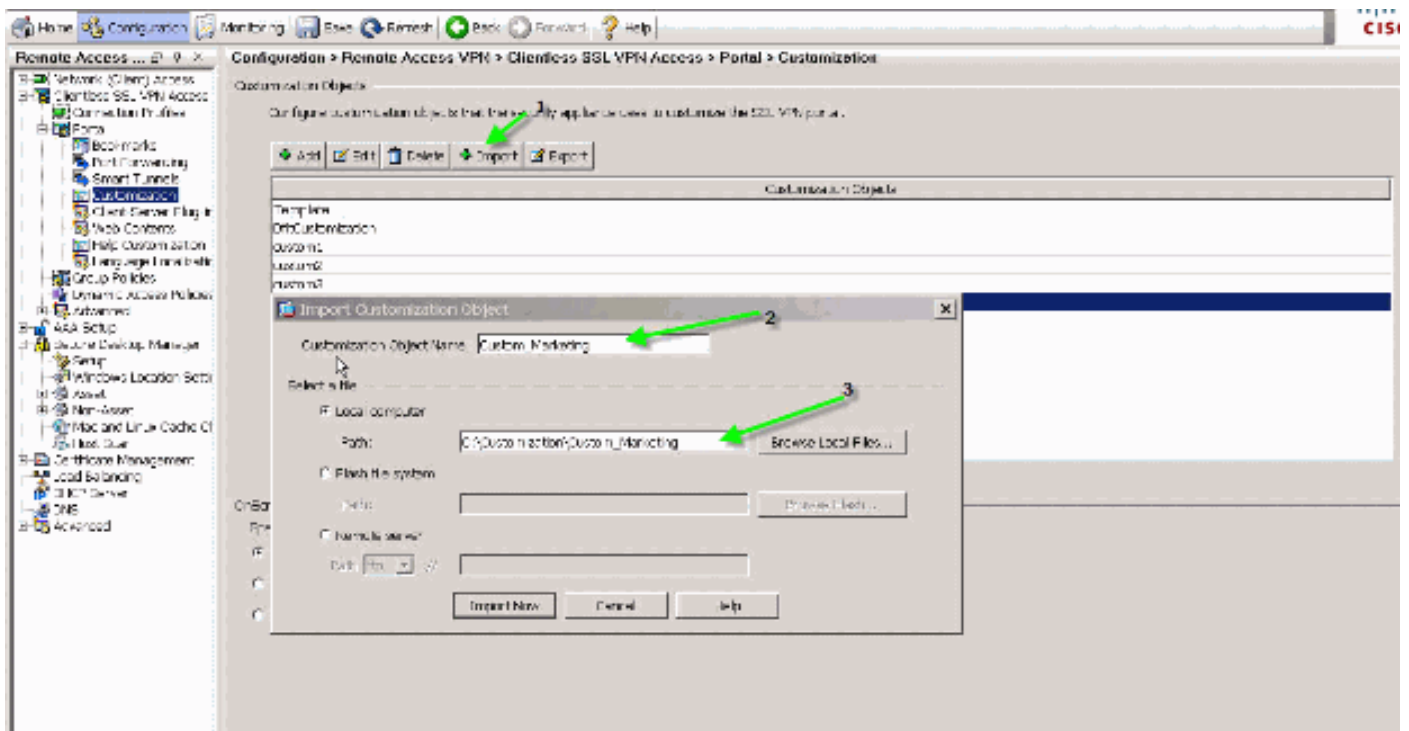
他の CLI コマンドとは違い、カスタマイズは実行コンフィギュレーション内に保存されません。カスタマイズを明示的にエクスポートする必要があり、カスタマイズは XML 形式でホスト コンピュータに保存されます。

図 36: バックアップまたは別の ASA への複製のためにカスタマイズをエクスポートする



カスタマイズを復元するには、前の手順で取得した XML ファイルと一緒にカスタマイズをインポートします。

図 37: 以前エクスポートされた XML ファイルからカスタマイズをインポートする



注: カスタマイズをエクスポートおよびインポートするだけでなく、イメージ ファイル、ヘルプ ファイル、サムネイル イメージなどの Web コンテンツを手動で確実にバックアップおよび復元する必要があります。 そうしないと、カスタマイズは完全に機能しません。

## 結論

ASA バージョン 8.0 で導入された高度なカスタマイズ機能によって、興味を引く Web ポータル ページの開発が可能になります。異なるグループに対して異なる Web ポータルをカスタマイズして作成することによって、仮想化を実現できます。さらに、正規のイントラネット Web ポータルに合わせてログイン ページをフル カスタマイズすることができ、一貫性のあるユーザ エクスペリエンスが実現します。

## トラブルシューティング

WebVPN カスタマイズを有効にした後で、次のエラー メッセージを受け取る場合があります。

```
%ERROR: cisco_config.lua:36: cisco_config.lua:552: copying  
'disk0:/cisco_config/locale/ja/LC_MESSAGES/PortForwarder.po' to a temporary ramfs file  
failed
```

```
%ERROR: cisco_config.lua:36: cisco_config.lua:552: copying  
'disk0:/cisco_config/locale/ja/LC_MESSAGES/webvpn.po' to a temporary ramfs file failed
```

```
%ERROR: cisco_config.lua:36: cisco_config.lua:552: copying  
'disk0:/cisco_config/locale/fr/LC_MESSAGES/customization.po' to a temporary ramfs file  
failed.
```

この問題を解決するには、**revert webvpn all** コマンドを実行して ASA をリロードしてください。

## 関連情報

- [Cisco 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンスに関するサポート ページ](#)
- [クライアントレス SSL VPN ページのカスタマイズ](#)

- [ASA 8.0 : WebVPN のロゴを変更する方法](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)